

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第172号	
事故等種類	運航不能（機関損傷）	
発生日時	平成21年4月16日 06時30分ごろ	
発生場所	島根県隠岐諸島北方沖 （概位 北緯38°41′ 東経133°50′）	
事故等調査の経過	平成21年6月19日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 第三十二やよい丸、115トン	
船舶番号、船舶所有者等	117949、有限会社北洋水産	
乗組員等に関する情報	機関長、五級海技士（機関）	
死傷者等	なし	
損傷	主機2番シリンダのシリンダヘッド冷却壁が腐食破口	
事故等の経過	本船は、機関長ほか9人が乗り組み、操業を終えて島根県隠岐諸島北方沖を鳥取県境港に向けて航行中、平成21年4月16日06時30分ごろ、主機排気管継手から漏水していたので、主機を停止し、僚船にえい航されて境港に入港した。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 主機2番シリンダのシリンダヘッド冷却壁が経年腐食により破口しており、冷却水が破口箇所から排気通路側に漏洩して排気管継手から漏水したものと考えられる。
原因	本インシデントは、本船が境港に向けて航行中、主機2番シリンダのシリンダヘッド冷却壁に経年腐食による破口が生じたため、発生したものと考えられる。	